

大磯タオル株式会社

最新式のレピア織機導入による生産性向上と高精度化の実現

タオルレピア織機「R9500Terry」の導入により生産性向上と高精度化を実現することで、高品質・高付加価値タオル製品の企画・提案力を強化し、売上向上を実現している。

事業取組みの経緯

今治タオル工業組合の資料によると、1980年に500社余りあったタオル製造業者は、現在では110社を割り込む状況となっている。月間5,400tの輸入タオル品の影響もあって、全国的にも減少の一途を辿っている。

今後の経営には、独自の企画開発や高付加価値の製品づくりが喫緊の大きな課題となっており、また、「機能性」「デザイン性」「安全性」に特化した製造設備の構築が必要であった。

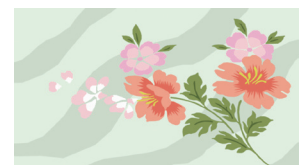
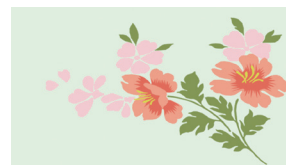
実施内容

緯入れ方式を採用した最新式のタオルレピア織機「R9500 terry 260 J12と電子ジャガードに加え、新型電動カッター、緯糸制御システム、緯糸セクター（12色対応）を導入し、緯糸によるデザイン性・機能性・生産性の向上を目指した。なお、これらの一連の設備は、現行設備より、一層の自動化や省エネ化に充分配慮された仕様となっている。



事業取組みの成果

最新鋭の織機を緯入れ方式にしたことでレピアから緯糸をつなぐことができ、正確性が従来比10%アップした。また、新型電動カッターの使用により切断タイミングが緯糸1本ずつ制御可能となり、緯糸問題を70%程度解消できている。さらに、緯糸検知装置は設定をカスタマイズでき、織機の誤作動を大幅に低減させている。この一連の機能に緯糸セクターを併用することで、12色の緯糸仕様が可能となり、デザインを企画することで、高付加価値、差別化を実現している。



花6色、花10色

今後の活動予定

これまででは、取引先の要望に応える体制であったが、今回の最新織機の導入により製造現場の効率化を実現すると同時に、企画開発部を増員してデザイン企画力を強化している。

今後は、自社オリジナル商品の拡充を図るとともに、新規販路を開拓するなど、多様な事業活動を進めることとしている。

大磯タオル株式会社

- 代表者／代表取締役 壺内 齊
- 本社住所／〒799-1101 愛媛県西条市小松町新屋敷甲3023-1
- TEL／0898-72-2811 ■FAX／0898-72-5590
- URL／<http://ohisotowel.co.jp/>
- メール（代表）／s-kosaka@ohisotowel.co.jp
- 設立年月日／昭和42年5月
- 資本金額／2,200万円
- 従業員数／55名
- 業 種／タオル製品製造
- 事業拠点／本社工場 愛媛県西条市小松町新屋敷甲3023番地
東予工場 愛媛県西条市吉田646-1
流通センター 愛媛県西条市小松町新屋敷甲2471-1

企業概要

年商約11億円

1960年(昭和35年)から56年に渡り、タオルの製造・販売事業を行っており、ブランド物のタオルハンカチを中心にフェイスタオルやバスタオルを製造しており、現在の製品比率は中国製・国産各50%となっている。特にタオルハンカチでは、年間500万枚程を生産しており国内トップクラスである。

主要取引先

仕入先：豊島、大和染工、壺内タオル

販売先：ブルーミング中西、三共生興アパレルファッション

主要商品



無撚糸を使用したふんわりカラータオル『コスモカラー』
TBS「王様のブランチ」にて近藤真彦さんオススメ商品として取り上げていただきました。



大人かわいいをテーマにした国産タオルハンカチ
(新規開発中の商品)



中国の高級綿「超長綿」を使用した
刺繍入りの中国製ガーゼタオル

主要設備

国内：タオル織機21台・中国工場

担当者	開発事業部 小坂 奨吾
連絡先	s-kosaka@ohisotowel.co.jp
連絡先E-mail	0898-72-2811